



2024年度 追加補正予算案 総額43億4,400万円!

北海道議会は、11月26日～12月12日までの17日間の会期で、第4回定例道議会が開かれました。本定例会において、総額43億4,400万円を追加する本年度一般会計補正予算案などを含む議案31件を提出しました。

メディア報道でもご案内の通り、本道が2026年4月の導入を目指し、課税方式を巡り調整が難航している法定外目的税「宿泊税」の条例案などが議論された他、脱炭素社会を目指すGX事業に取り組み企業を対象にした道税の優遇措置に関する条例案も提出されました。

わたくしは、12月5日から始まった予算特別委員会に登壇し、①政府備蓄米対策、②旧優生保護法対策、③障がい者支援対策、④ヒグマ対策、⑤原子力防災対策、⑥新幹線「残土」対策などに大別して道庁所管部にそれぞれの見解を質しました。引き続き、私は自らの政治信条である【命を守る政策】を第一義に、本道の「食と農と環境」を守り抜く様々な取り組みに全力を尽くしてまいります。

また、12月14日には、わたくしの後援会の「発足総会及び道政報告会」が開催されることとなりました。師走の何かとお忙しい中で、ご臨席を頂ける皆さまに深い感謝とお礼を申し上げます。

皆さま、本当にありがとうございます。

激動の2024年も、たくさんの方々から特段のご理解とご協力を頂き、大過なく終えることができそうです。引き続き、来年も飛躍の年となりますように精進を続けてまいります。本年も大変お世話になりました。

皆さま、どうぞ、良いお年をお迎えください。



宿泊税

宿泊税をめぐる...

道は2026年4月からの導入をめざし今定例会に「宿泊税」の条例案を提出しました。導入にあたって、道は「段階的定額制」(下記)による徴収を採用するとしてきましたが、すでに定率制で宿泊税を先行導入していた倶知安町からは、宿泊事業者の徴収事務負担が増大するとして反対意見がありました。

道はこれまで、「新税」の導入に関し「理解と納得をいただくよう丁寧に説明」と答弁していましたが、説明が不十分な中での条例提案は、疑問を残す形となりました。

新税の導入にあたっては、より多くの方々の「理解と納得」の上の導入が何より重要です。引き続き、議会議論を深めていきます。

[道のすすめる段階的定額制]

宿泊料金の	●2万円未満	⇒ 100円
	●2万円～5万円未満	⇒ 200円
	●5万円以上	⇒ 500円

【倶知安町が19年から行う一律定率制】
宿泊料金の一律2%

11月26日 カスハラ条例を制定

顧客等からの行き過ぎた要求や言動等により、従業者等の人格や尊厳を傷つけられ、心身に重大な影響を与えるカスタマーハラスメント(以下、カスハラ)が社会問題となっています。道民一人ひとりがカスハラの加害者とならないよう、カスハラに関する理解を深め、防止に努めるため、条例を制定しました。

[想定するカスハラ該当事案の一部]

- 暴行、強要、脅迫、盗撮等の身体的な攻撃
- 大声、暴言、罵倒、侮辱等の精神的な攻撃
- 威圧的言動、土下座の要求
- 外見、学歴等を批判する差別的な言動



日々の活動をSNSでも発信中です!



北海道議会
「会議録」検索



清水たかひろ
ホームページ



清水たかひろ
Facebook



清水たかひろ
Instagram

写真で見る これまでの道政活動



▲旧優生保護法などの質疑(決算特別委員会)



▲地域振興策などの意見交換(大崎上島町役場)



▲第3回定例道議会「一般質問」登壇



▲広島県観光連盟との意見交換(広島市)



▲「子ども居場所」などの質疑(予算特別委員会)



▲佐々木造船株式会社「現地視察」(大崎上島町)



▲食品ロス条例(案)などのPR(札幌市)



▲エゾシカ対策などの質疑(決算特別委員会)



▲新米試食会(道議会農政委員会)

しみずたかひろ

清水敬弘プロフィール

- 1975年2月4日:オホーツク管内斜里郡清里町で農業を営む両親の長男として生まれる。高校卒業まで、夏は陸上競技、冬はスピードスケートを続け、心身を鍛える。
- 1996年:北海道立農業大学校を卒業後、1年間ドイツ(ヘッセン州ノイホフ)に農業留学。幅広い農業知識と国際的感覚を身につける。帰国後、就農する。
- 2000年:結婚(現在 娘22歳、息子18歳)
- 2008年:農業団体職員(北見市)
- 2018年:参議院議員 公設秘書(札幌市)
- 2023年:北海道議会議員 初当選
- 所属:(常任)農政委員会 理事
(特別委員会)産炭地域振興・エネルギー調査委員会 理事
会派:民主・道民連合 副幹事長



皆さまのご意見、
地域の課題を
お寄せください。



清水敬弘道政事務所

〒006-0022
札幌市手稲区手稲本町2条4丁目1-5 緑稜館
TEL:011-213-8888
FAX:011-213-8841
E-mail:info@shimizu-takahiro.net